

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和05年09月07日

計画の名称	快適な生活環境の実現と安全・安心なまちづくり（重点計画）												
計画の期間	平成31年度～令和04年度（4年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	名張市												
計画の目標	公共下水道の整備を推進することにより、快適な暮らしの実現と生活環境の向上を図るとともに、安全・安心な市民生活を守る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	2,190	A	2,187	B	0	C	3	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0.13	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H31当初	R3当初	R4未
1	公共下水道を利用できる市民の割合（処理人口普及率）を34%から58%へ増大する。 （処理人口普及率）（%）=（公共下水道による処理が可能な地域の居住人口）/（住民基本台帳人口）	34%	58%	58%
2	下水道広域化推進総合事業による共同化施設の整備により、し尿処理機能の停止リスクを100%から46%へ低減する。 （し尿処理機能の停止リスク）（%）=（し尿処理施設全体整備計画 - し尿処理施設整備状況）/（し尿処理施設全体整備計画）	100%	98%	46%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												H31	R02	R03	R04	R05					
一体的に実施することにより期待される効果																					
備考																					
下水道事業	A07-001	下水道	一般	名張市	直接	名張市	管渠(汚水)	新設	富貴ヶ丘処理分区(未普及解消) 1-A1-1	汚水管 150~200、L=0.6km	名張市						126	-			
	A07-002	下水道	一般	名張市	直接	名張市	管渠(汚水)	新設	美旗第2処理分区(未普及解消) 1-A1-2	設計・積算委託	名張市							2	-		
	A07-003	下水道	一般	名張市	直接	名張市	管渠(汚水)	新設	桔梗が丘第2処理分区(未普及解消) 1-A1-3	詳細設計、L=1.0km	名張市							10	-		
	A07-004	下水道	一般	名張市	直接	名張市	終末処理場	-	中央浄化センター(水質保全) 1-A1-4	詳細設計	名張市							84	-		
	A07-005	下水道	一般	名張市	直接	名張市	終末処理場	新設	中央浄化センター(資源循環) 1-A1-5	詳細設計、工事委託	名張市							1,965	1.2	策定中	
												小計							2,187		
												合計							2,187		

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H31	R02	R03	R04	R05			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	C07-001	下水道	一般	名張市	直接	民間	-	-	水洗化等改造費助成 1-C -1	水洗化・排水設備設置等への 助成	名張市						3		-
下水道事業にあわせ水洗化・排水設備設置等に対し助成を行なうことにより、整備効果の向上と早期発現を図る。																			
											小計						3		
											合計						3		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H31	R02	R03	R04	
配分額 (a)	83	44	445	558	
計画別流用増 減額 (b)	0	8	0	0	
交付額 (c=a+b)	83	52	445	558	
前年度からの繰越額 (d)	0	67	31	243	
支払済額 (e)	16	88	233	610	
翌年度繰越額 (f)	67	31	243	191	
うち未契約繰越額 (g)	31	8	0	0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	37.34	6.72	0	0	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	計画に関する諸条件 ア (迂回路) 近隣工区と近接し、通行規制、工程調整、地元・関係機関との協議に不測の日数を要したため				